

PictBridge中継基板

PictBridge中継基板はPC⇔PC、PC⇔プリンタ間のデータ中継を目的に開発されました。この基板の主な機能は以下の3つになります。

- ・送信PCより送られてきたデータの中継基板で受信し、受信PCへ送信する。
- ・送信PCより送られてきたJPEGをプリンタから印刷する。
- ・受信PCから送られてきたデータの中継基板で受信し、送信PCへ送信する。

動作概要

・送信PC→受信PCへのデータ送信

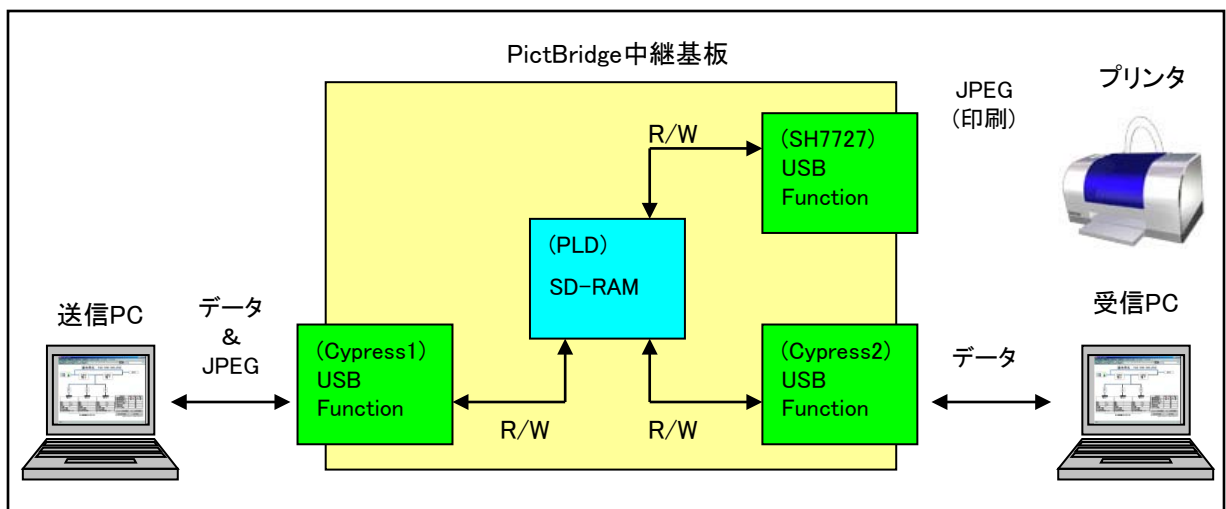
送信PCからCypress1がデータを受信し、SD-RAM(PLD)へライトします。全データライト完了後、Cypress2がSD-RAM(PLD)からリードし、受信PCへ送信します。この経路は大量のデータ転送を高速で行う事を目的としているため3MBのデータ転送を3秒以内で完了する事が可能となっています。

・送信PC→プリンタへの印刷

送信PCからCypress1がデータ(JPEG)を受信し、SD-RAM(PLD)へライトします。全データライト完了後、SH7727がSD-RAM(PLD)からリードし、プリンタへJPEGを送信し印刷を行います。プリンタとのデータ転送にはPictBridgeを使用しており、プリンタを直接接続する事が可能となっています。

・受信PC→送信PCへのデータ送信

受信PCからCypress2がデータを受信し、SD-RAM(PLD)へライトします。全データライト完了後、Cypress1がSD-RAM(PLD)からリードし、送信PCへ送信します。



※本内容は予告無く変更する場合がございます。予め御了承下さい。